

長崎県電子入札システムの WEBサーバ証明書入れ替えに伴うお願いと注意事項

長崎県電子入札システムのWEBサーバ証明書の入れ替えに伴い、当システムを利用するパソコンへの自己署名証明書のインストールが必要となりますのでお知らせいたします。

下記手順をご確認頂き更新予定日までに必ずインストールをして頂きますようお願い致します。

また、インストールしていない場合であっても電子入札システムが利用できなくなることはありませんが、長崎県側のWEBサーバ証明書更新後においてログインする際に接続確認画面が表示されます。（参照画面：P15）

【長崎県電子入札システムWEBサーバ証明書更新予定】

平成29年11月27日 ～ 平成29年11月30日

※上記期間いずれかで行いますので早めのインストールをお願いします※

※更新日程は決まり次第ホームページでお知らせいたします※

<目次>

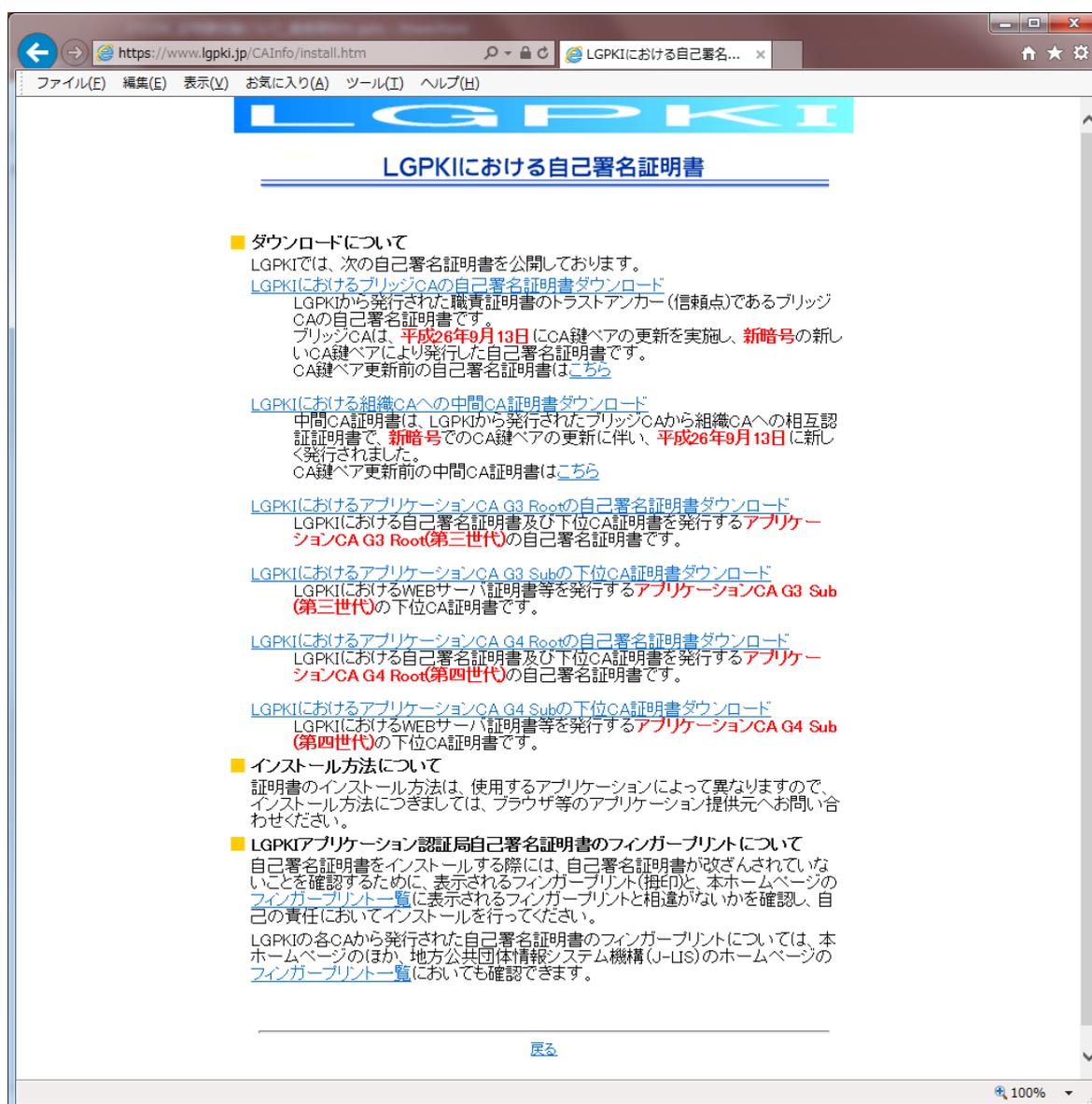
1. パソコンにインストールする自己署名証明書のダウンロード	1 P
2. フィンガープリントの確認	4 P
3. 自己署名証明書のインストール及び目的の設定	6 P
■インストール（1）～（8）	6 P
■目的の設定（9）～（15）	10 P
4. インストールしていない場合のログイン時の画面	15 P
《参考》 下位CA証明書の確認とインストール手順	16 P
* 下位CA証明書のインストール確認	16 P
* フィンガープリントの確認	19 P
* 下位CA証明書のインストール	21 P

1. パソコンにインストールする自己署名証明書のダウンロード

※自己署名証明書をインストールする必要があるパソコンは電子入札システムを利用するパソコンのみとなります。
アプリケーションCA G4 の自己署名証明書をダウンロードします。
下記URLにアクセスしダウンロードを行ってください。

【ダウンロードサイト（外部リンク）】
<https://www.lgpki.jp/CAInfo/install.htm>

(1) ダウンロードサイトにアクセスします。（アクセス先の画面です。）



(2) 対象の証明書をダウンロードします。

- ① 「LGPKIにおけるアプリケーションCA G4 Rootの自己署名証明書ダウンロード」が表示されていることを確認します。

LGPKIにおける自己署名証明書

■ ダウンロードについて
LGPKIでは、次の自己署名証明書を公開しております。
[LGPKIにおけるブリッジCAの自己署名証明書ダウンロード](#)
LGPKIから発行された職責証明書のトラストアンカー（信頼点）であるブリッジCAの自己署名証明書です。
ブリッジCAは、平成26年9月13日にCA鍵ペアの更新を実施し、新暗号の新しいCA鍵ペアにより発行した自己署名証明書です。
CA鍵ペア更新前の自己署名証明書は[こちら](#)

[LGPKIにおける組織CAへの中間CA証明書ダウンロード](#)
中間CA証明書は、LGPKIから発行されたブリッジCAから組織CAへの相互認証証明書で、新暗号でのCA鍵ペアの更新に伴い、平成26年9月13日に新しく発行されました。
CA鍵ペア更新前の中間CA証明書は[こちら](#)

[LGPKIにおけるアプリケーションCA G3 Rootの自己署名証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおける自己署名証明書及び下位CA証明書を発行するアプリケーションCA G3 Root(第三世代)の自己署名証明書です。

[LGPKIにおけるアプリケーションCA G3 Subの下位CA証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおけるWEBサーバ証明書等を発行するアプリケーションCA G3 Sub(第三世代)の下位CA証明書です。

① [LGPKIにおけるアプリケーションCA G4 Rootの自己署名証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおける自己署名証明書及び下位CA証明書を発行するアプリケーションCA G4 Root(第四世代)の自己署名証明書です。

[LGPKIにおけるアプリケーションCA G4 Subの下位CA証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおけるWEBサーバ証明書等を発行するアプリケーションCA G4 Sub(第四世代)の下位CA証明書です。

■ インストール方法について
証明書のインストール方法は、使用するアプリケーションによって異なりますので、インストール方法につきましては、ブラウザ等のアプリケーション提供元へお問い合わせください。

- ② 対象の証明書のリンク上で右クリックしメニューを表示する。
- ③ 「対象をファイルに保存」を選択する。

③ メニューが表示され「対象をファイルに保存」を選択

② 右クリック

LGPKIにおける自己署名証明書

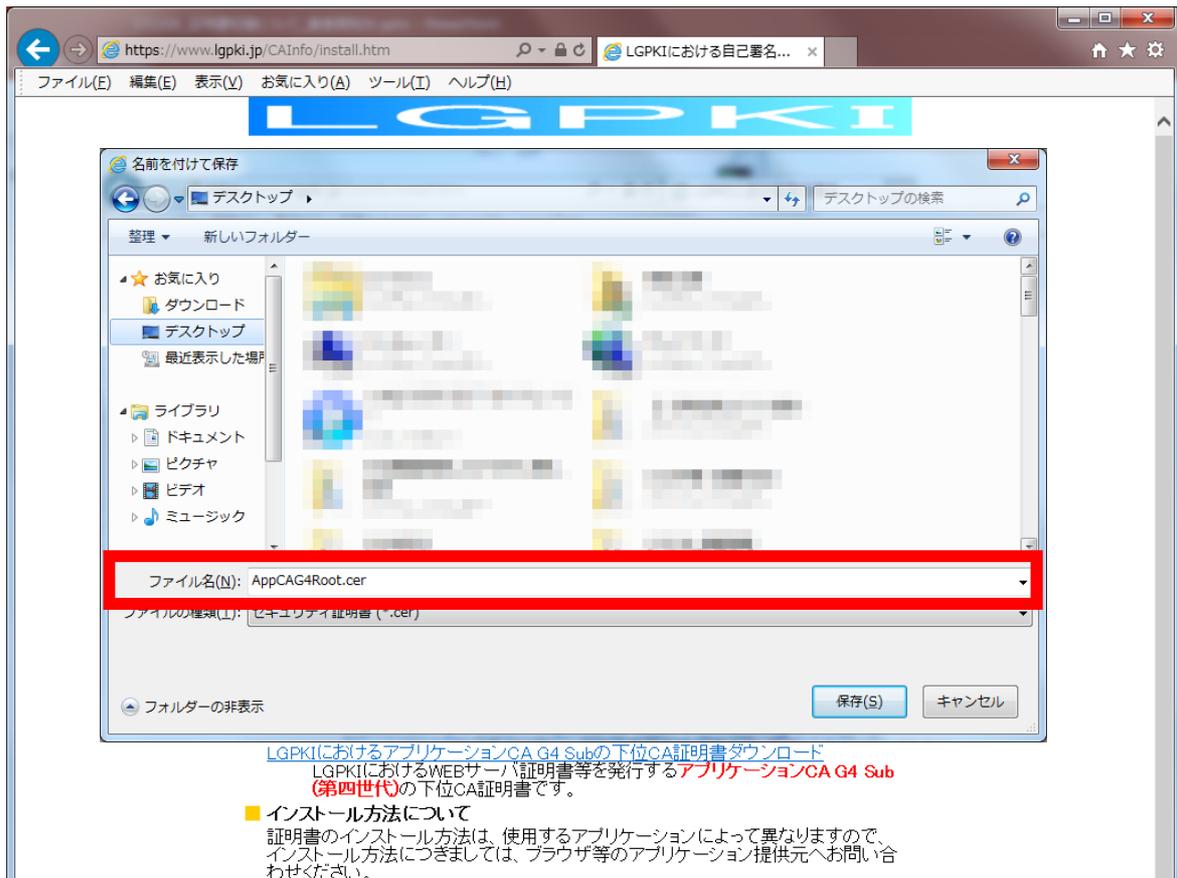
■ ダウンロードについて
LGPKIでは、次の自己署名証明書を公開しております。
[LGPKIにおけるブリッジCAの自己署名証明書ダウンロード](#)
LGPKIから発行された職責証明書のトラストアンカー（信頼点）であるブリッジCAの自己署名証明書です。
ブリッジCAは、平成26年9月13日にCA鍵ペアの更新を実施し、新暗号の新しいCA鍵ペアにより発行した自己署名証明書です。
CA鍵ペア更新前の自己署名証明書は[こちら](#)

[LGPKIにおける組織CAへの中間CA証明書ダウンロード](#)
中間CA証明書は、LGPKIから発行されたブリッジCAから組織CAへの相互認証証明書で、新暗号でのCA鍵ペアの更新に伴い、平成26年9月13日に新しく発行されました。
CA鍵ペア更新前の中間CA証明書は[こちら](#)

[LGPKIにおけるアプリケーションCA G4 Rootの自己署名証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおける自己署名証明書及び下位CA証明書を発行するアプリケーションCA G4 Root(第四世代)の自己署名証明書です。

[LGPKIにおけるアプリケーションCA G4 Subの下位CA証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおけるWEBサーバ証明書等を発行するアプリケーションCA G4 Sub(第四世代)の下位CA証明書です。

「AppCAG4Root.cer」ファイルを任意の場所へ保存します。

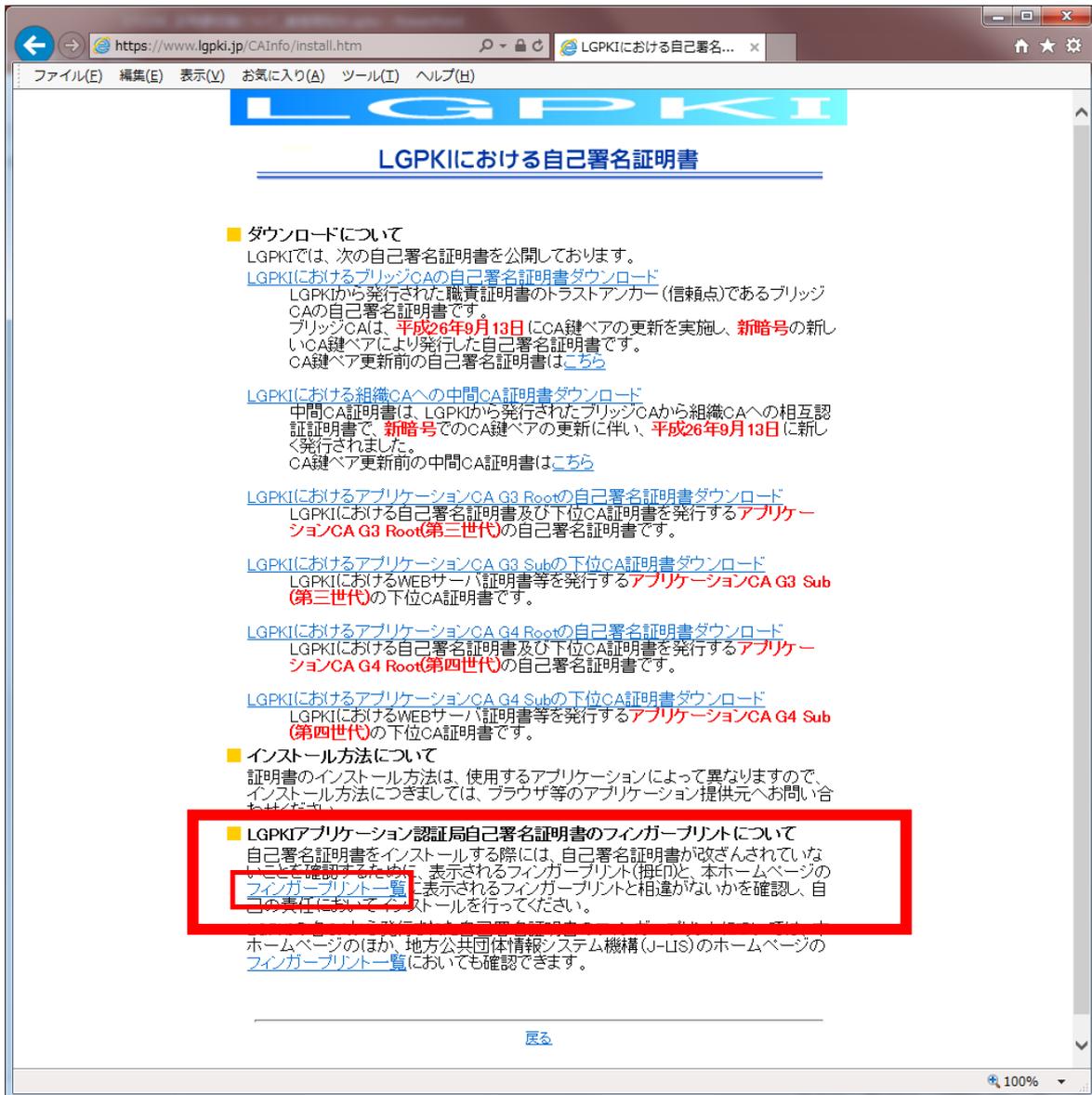


これで、ダウンロードは完了です。

2. フィンガープリントの確認 (P 4) へお進みください。

2. フィンガープリントの確認（印刷またはメモ帳等に控えておきます）

- (1) ” 1. パソコンにインストールする自己署名証明書のダウンロード” で
証明書ファイルをダウンロードしたサイトです。（P 1 参照）
このページの
「■ LGPKIアプリケーション認証局自己署名証明書のフィンガープリント
について」のフィンガープリント一覧 をクリックします。



The screenshot shows a web browser window with the URL <https://www.lgпки.jp/CAInfo/install.htm>. The page title is "LGPKI" and the main heading is "LGPKIにおける自己署名証明書".

The page contains several sections with links to download certificates:

- ダウンロードについて**
 - LGPKIでは、次の自己署名証明書を公開しております。
 - [LGPKIにおけるブリッジCAの自己署名証明書ダウンロード](#)
LGPKIから発行された職業証明書のトラストアンカー（信頼点）であるブリッジCAの自己署名証明書です。
ブリッジCAは、平成26年9月13日にCA鍵ペアの更新を実施し、新略号の新しいCA鍵ペアにより発行した自己署名証明書です。
CA鍵ペア更新前の自己署名証明書は[こちら](#)
 - [LGPKIにおける組織CAへの中間CA証明書ダウンロード](#)
中間CA証明書は、LGPKIから発行されたブリッジCAから組織CAへの相互認証証明書で、新略号でのCA鍵ペアの更新に伴い、平成26年9月13日に新しく発行されました。
CA鍵ペア更新前の中間CA証明書は[こちら](#)
 - [LGPKIにおけるアプリケーションCA G3 Rootの自己署名証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおける自己署名証明書及び下位CA証明書を発行するアプリケーションCA G3 Root(第三世代)の自己署名証明書です。
 - [LGPKIにおけるアプリケーションCA G3 Subの下位CA証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおけるWEBサーバ証明書等を発行するアプリケーションCA G3 Sub(第三世代)の下位CA証明書です。
 - [LGPKIにおけるアプリケーションCA G4 Rootの自己署名証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおける自己署名証明書及び下位CA証明書を発行するアプリケーションCA G4 Root(第四世代)の自己署名証明書です。
 - [LGPKIにおけるアプリケーションCA G4 Subの下位CA証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおけるWEBサーバ証明書等を発行するアプリケーションCA G4 Sub(第四世代)の下位CA証明書です。
- インストール方法について**

証明書のインストール方法は、使用するアプリケーションによって異なりますので、インストール方法につきましては、ブラウザ等のアプリケーション提供元へお問い合わせください。
- LGPKIアプリケーション認証局自己署名証明書のフィンガープリントについて**

自己署名証明書をインストールする際には、自己署名証明書が改ざんされていないことを確認するために、表示されるフィンガープリント(指印)と、本ホームページの[フィンガープリント一覧](#)に表示されるフィンガープリントと相違がないかを確認し、自己の責任においてインストールを行ってください。

ホームページのほか、地方公共団体情報システム機構(J-LIS)のホームページの[フィンガープリント一覧](#)においても確認できます。

At the bottom of the page, there is a link labeled "戻る" (Back) and a zoom level indicator set to "100%".

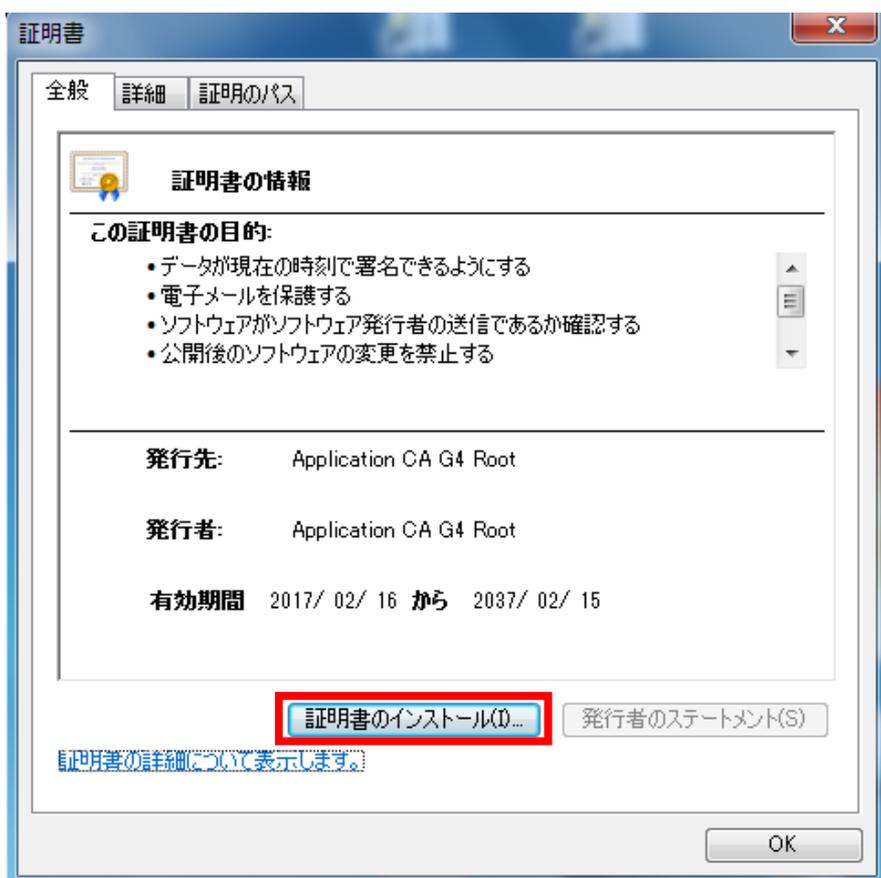
3. 自己署名証明書のインストール及び目的の設定

(1) ダウンロードしたファイルをダブルクリックします。

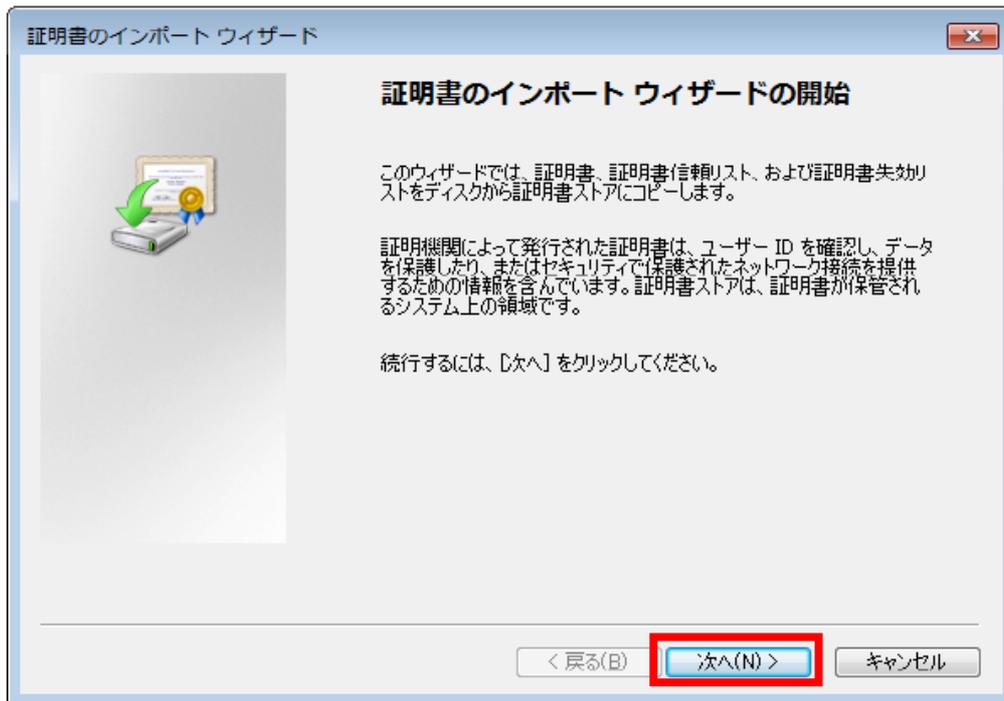


左図は「AppCAG4Root.cer」となっていますがパソコン設定により「.cer」が表示されない場合があります。

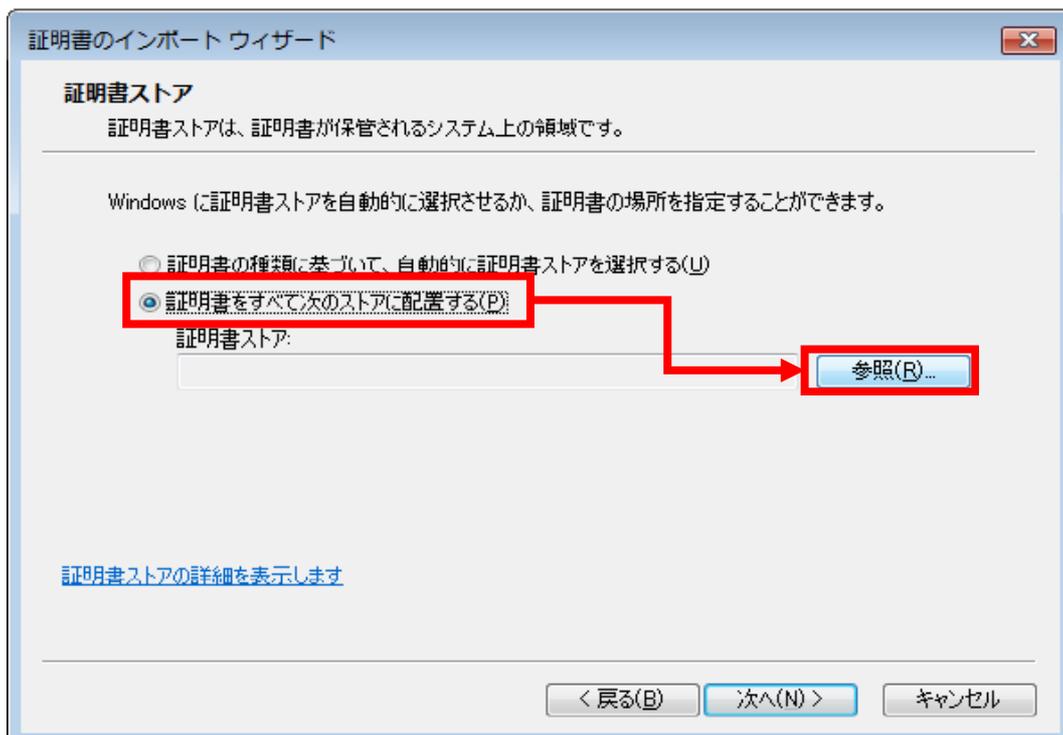
(2) 証明書が開きます。下部にある【証明書のインストール】ボタンを押下します。



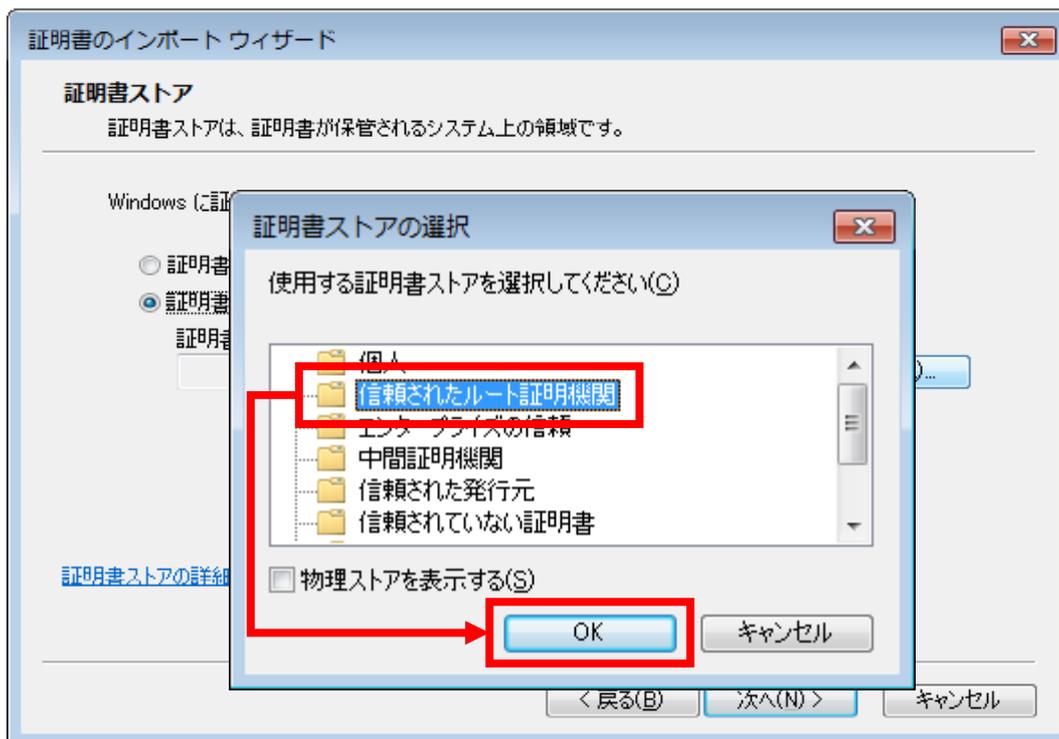
- (3) 証明書のインポートウィザードが表示されます。
【次へ】ボタンを押下します。



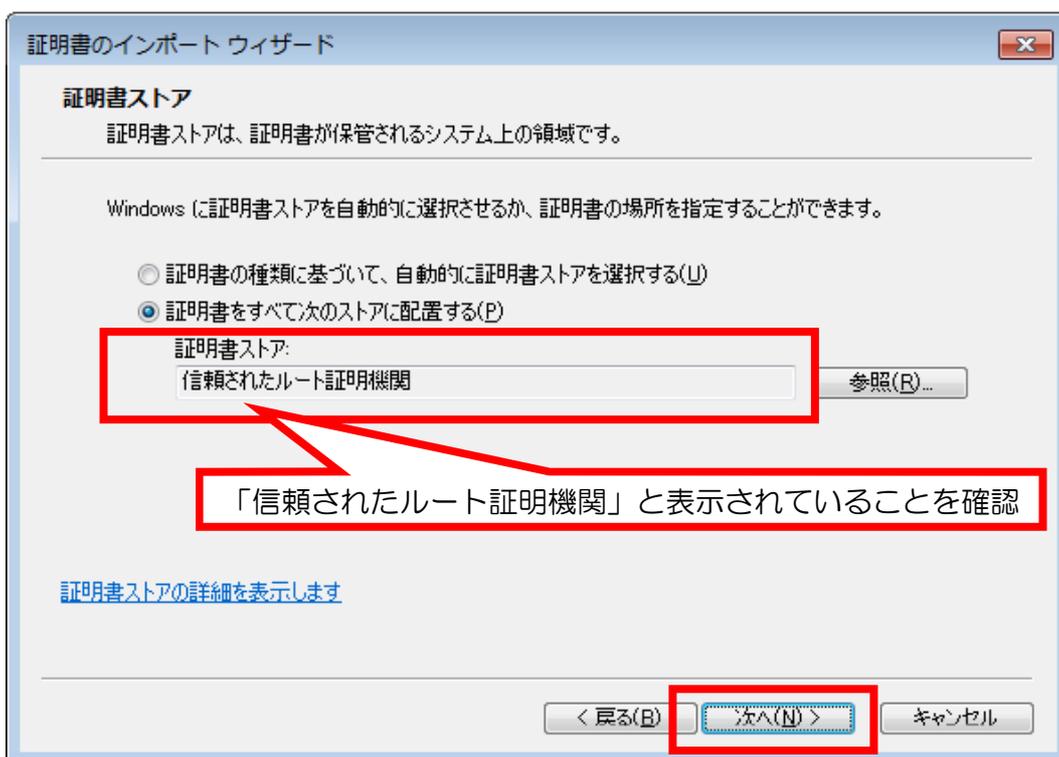
- (4) 「証明書をすべて次のストアに配置する」を選択し【参照】ボタンを押下します。



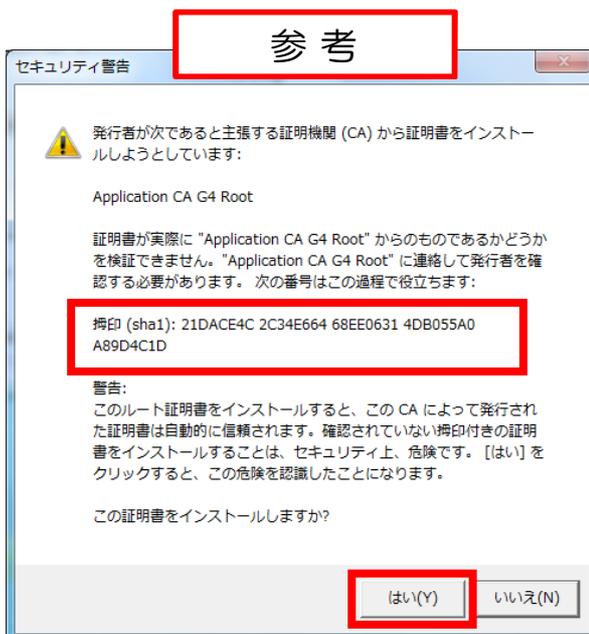
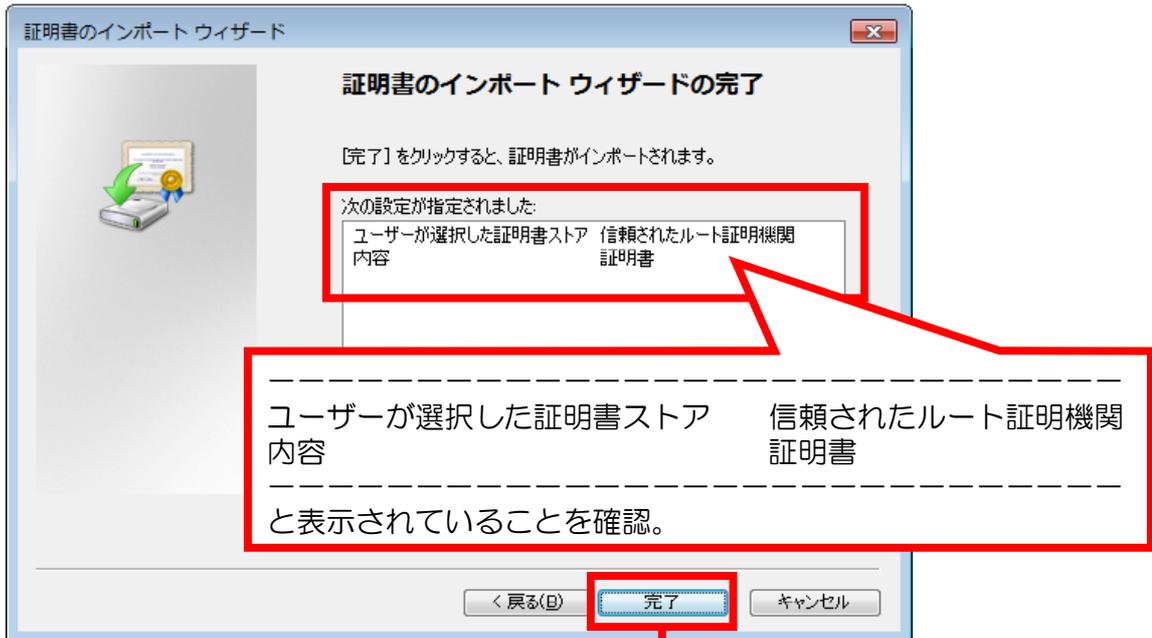
- (5) 証明書ストアの選択画面が開きます。
「信頼されたルート証明機関」を選択し、【OK】ボタンを押下します。



- (6) 証明書ストア欄に「信頼されたルート証明機関」と表示されていることを確認し【次へ】ボタンを押下します。

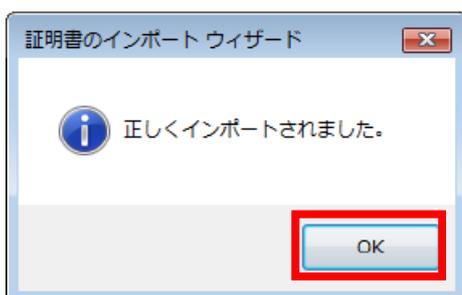


- (7) 完了画面が表示されます。表示されている内容を確認し【完了】ボタンを押下します。



【完了】ボタン押下後、左図のような画面が表示される場合があります。フィンガープリント (P 4 参照) を確認後【はい】ボタンを押下し先に進めてください。

- (8) インポートされました。【OK】ボタンを押下します。



証明書のインストールは完了です。
【OK】ボタンを押下します。
次は証明書の目的の設定を行います。
(9) へお進みください。

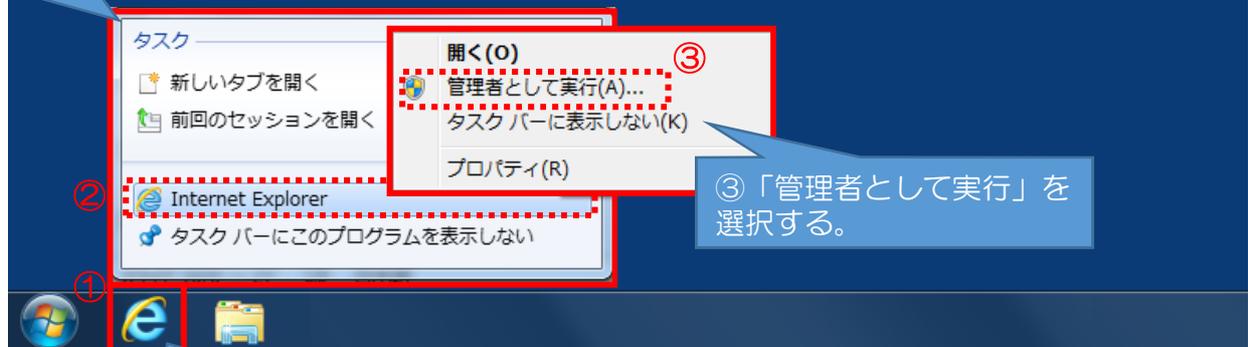
- (9) 証明書の目的の設定及びフィンガーを行います。
Internet Explorer を開き、インターネットオプションを開きます。

※ Internet Explorerを開く際は必ず「管理者として実行」を行ってください。

「管理者として実行」で開く方法
その1. タスクバーのアイコンから起動する場合

デスクトップ

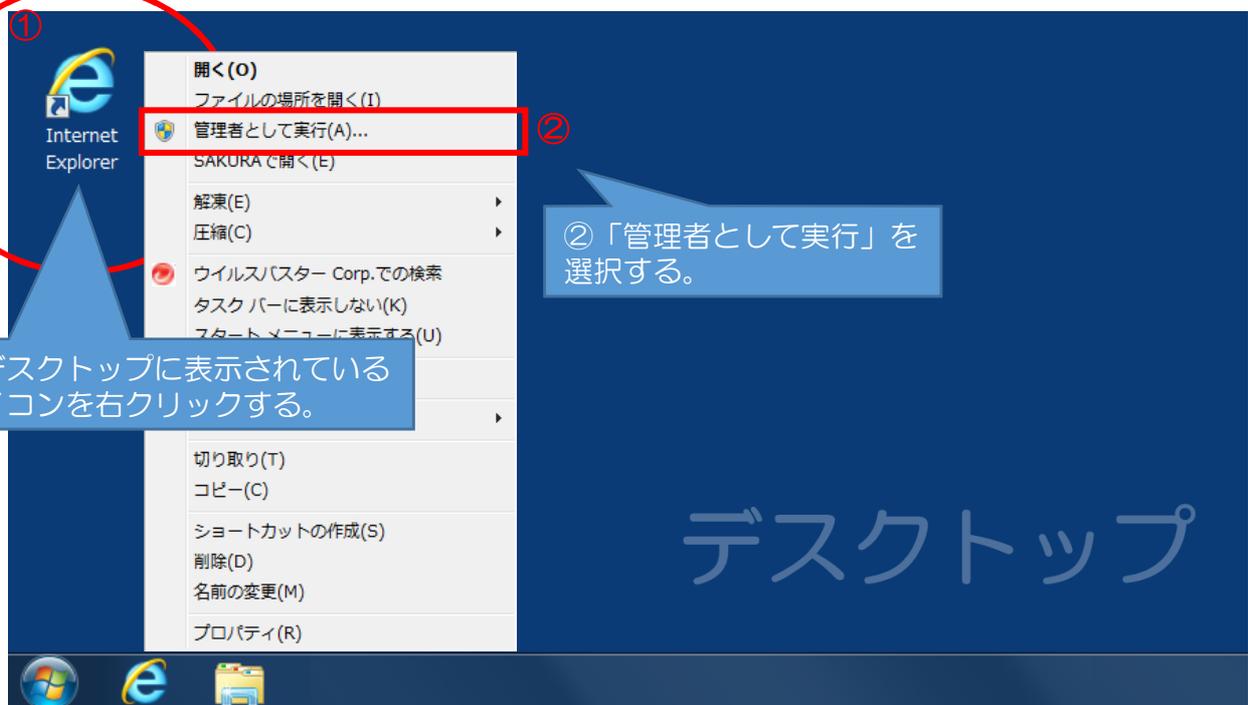
②メニューが表示されたら
「Internet Explorer」を
右クリックする。



③「管理者として実行」を
選択する。

タスクバーに表示されている
アイコンを右クリックする。

「管理者として実行」で開く方法
その2. デスクトップのアイコンから起動する場合

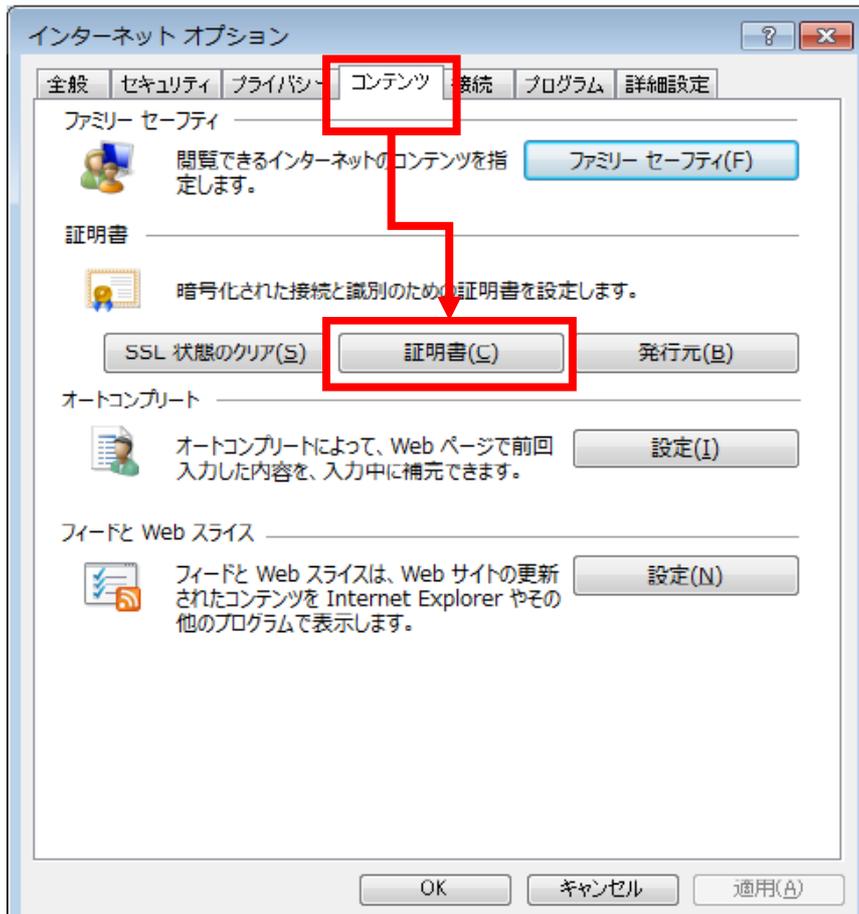


デスクトップ

(10) 「管理者として実行」でインターネットを開いたら「ツール」→「インターネットオプション」の順で開きます。

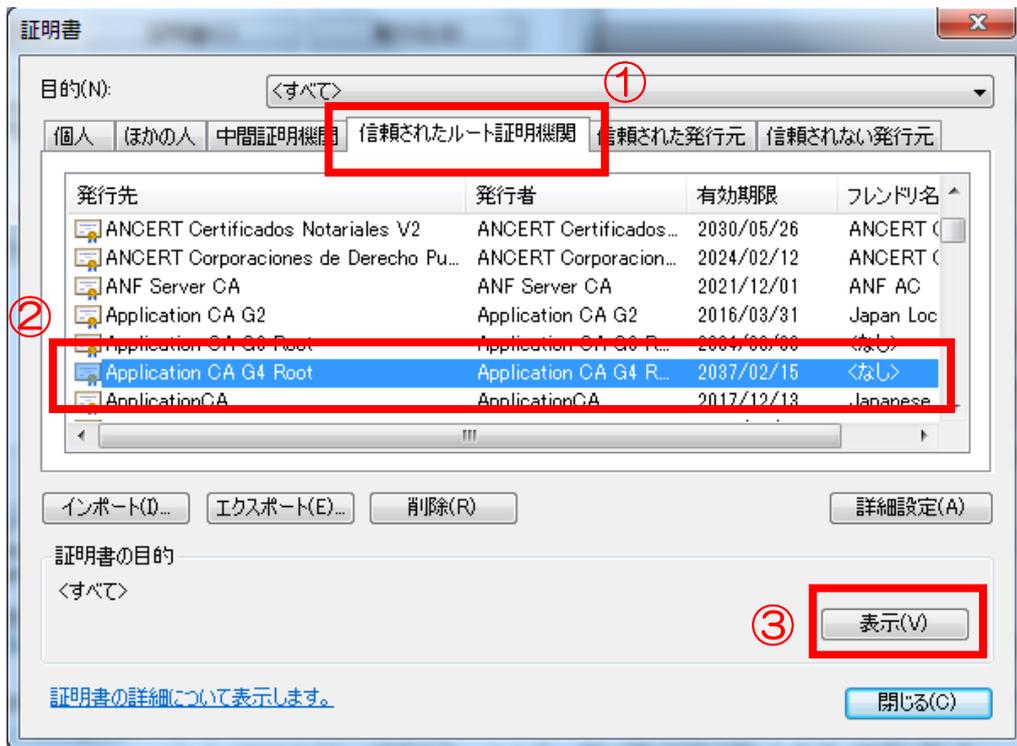


(11) インターネットオプションが開きます。「コンテンツ」タブを選択し【証明書】ボタンを押下します。

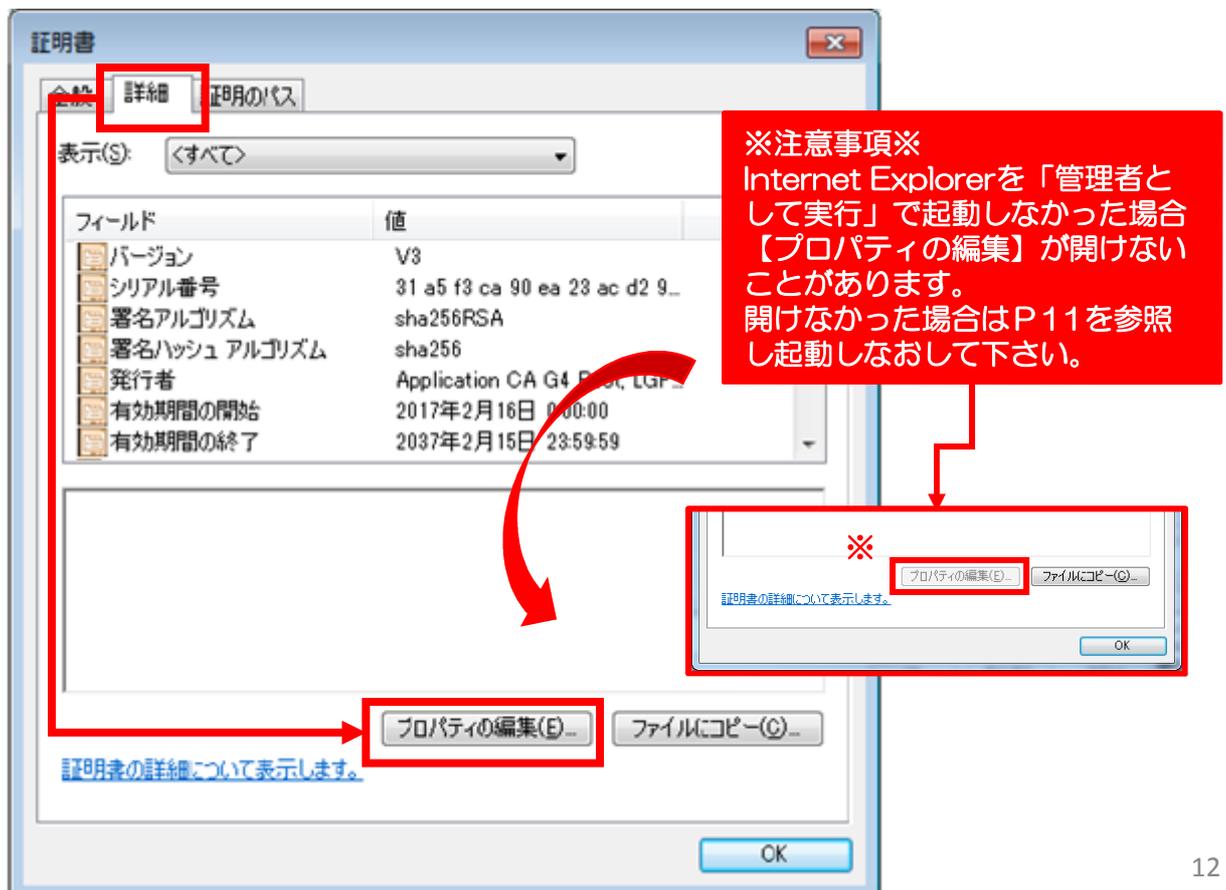


(12) 証明書画面が開きます。

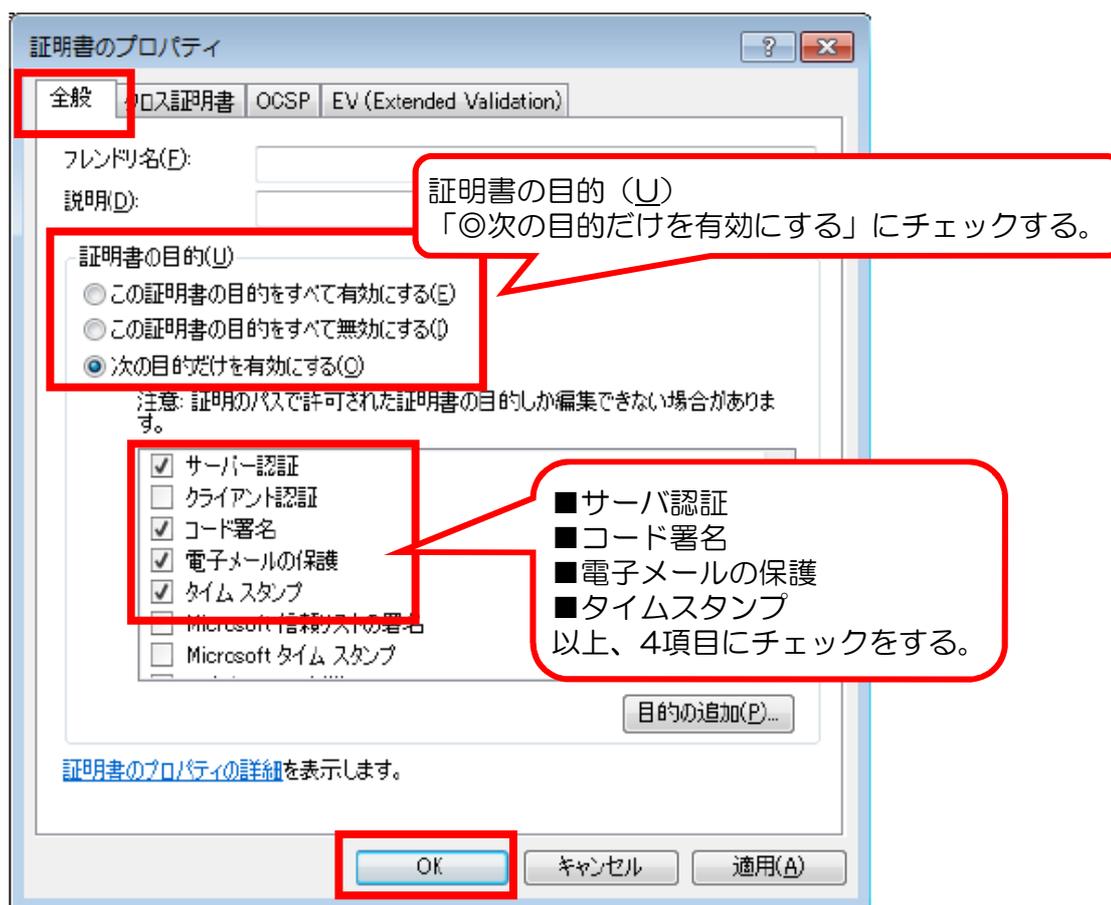
- ① 「信頼されたルート証明機関」タブを選択します。
- ② 発行先の欄に表示された「Application CA G4 Root」を選択します。
- ③ 【表示】ボタンを押下します。



(13) 「詳細」タブを選択し、下部にある【プロパティの編集】ボタンをクリックします。



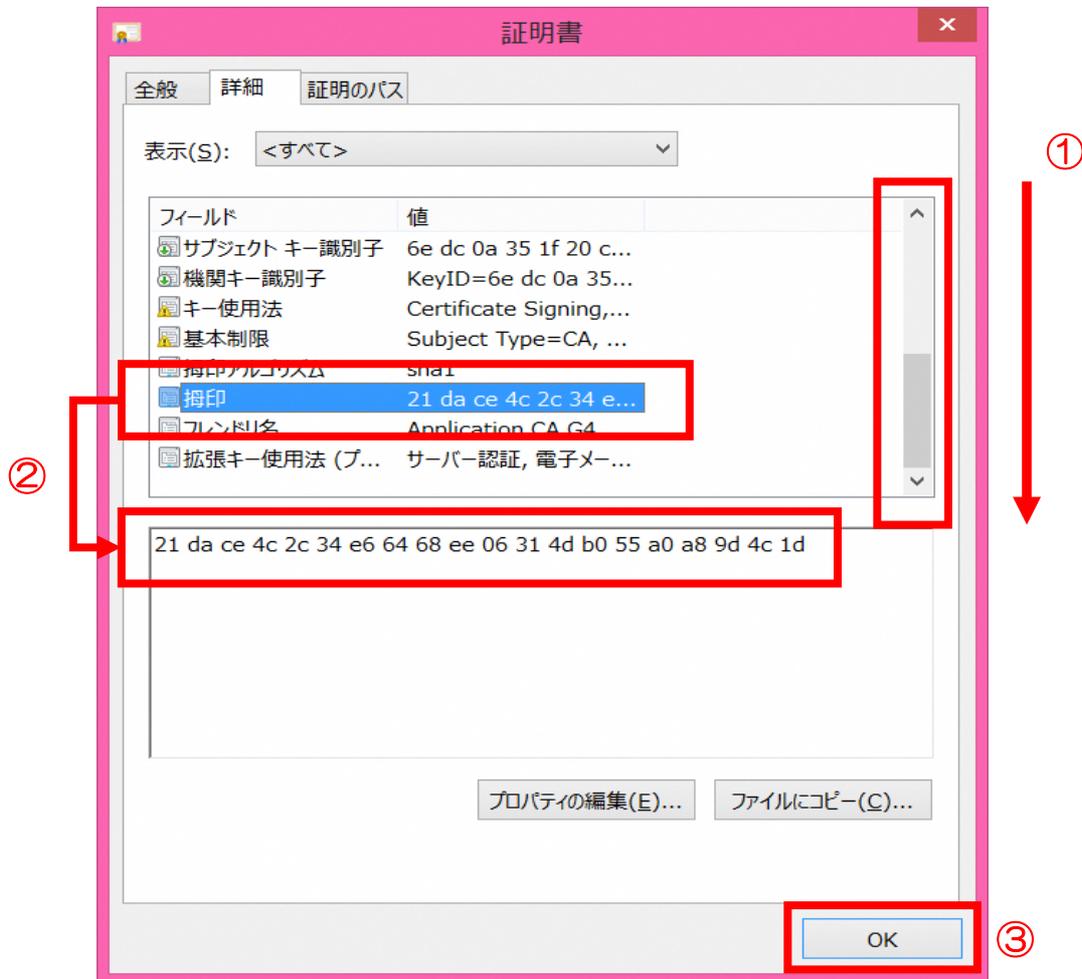
(14) 「全般」タブの証明書の目的を下記のように設定し【OK】ボタンを押下します。



(15) 画面が「詳細」タブに戻ります。そのまま拇印（フィンガープリント）の確認を行います。

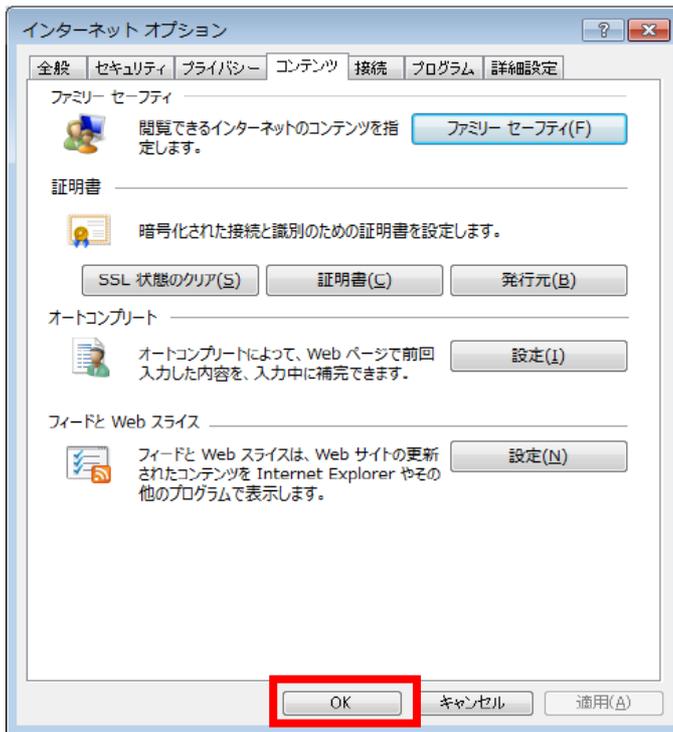
- ① スクロールバーを下へおろします。
- ② 「拇印」を選択しフィンガープリントの確認をします。
- ③ 確認が終わったら【OK】ボタンを押下します。

※P4 「2. フィンガープリントの確認」をご確認ください※



(15) 画面が証明書一覧に戻ります。画面下部にある「証明書の目的」欄に設定したとおりに表示されていることを確認し【閉じる】ボタンを押下する。





インターネットオプションに戻ります。【OK】ボタンを押下します。

インストール作業は完了です。開いているブラウザを全て閉じログインしてください。ご協力ありがとうございました。

※ ” 1. パソコンにインストールする自己署名証明書のダウンロード”
でインストールした証明書ファイルは削除して問題ありません。



4. 証明書をインストールしていない場合のログイン時の画面

対象の証明書をインストールしていない場合であっても、電子入札システムが利用できなくなることはありません。
接続確認の画面が表示されますので、表示された場合はインストールを行って頂くか下記のように操作し先へ進んでください。
※操作は可能ですが、必ず証明書のインストールは行ってください。

この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。

この Web サイトで提示されたセキュリティ証明書は、別の Web サイトのアドレス用に発行されたものです。

セキュリティ証明書の問題によって、詐欺や、お使いのコンピューターからサーバーに送信される情報を盗み取る意図が示唆されている場合があります。

このページを閉じて、この Web サイトの閲覧を続行しないことを推奨します。

ここをクリックしてこの Web ページを閉じる。

このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)。

[詳細情報](#)

長崎県

電子入札システム(受注者用)

調達機関: 長崎県

[工事・業務](#)

以降は通常通り操作していただけます。

ここから先の項目については
長崎県電子入札システムのWEBサーバ証明書入替え後に行う作業です。

【長崎県電子入札システムWEBサーバ証明書更新予定】
平成29年11月27日 ~ 平成29年11月30日

※ 電子入札システム利用端末に下位CA証明書がインストールされているか確認するには、
以下の手順を参考に確認を行ってください。

※ 3項で説明したアプリケーションCA G4 の自己署名証明書のインストールを
されている場合、下位CA証明書のインストールは原則不要です。

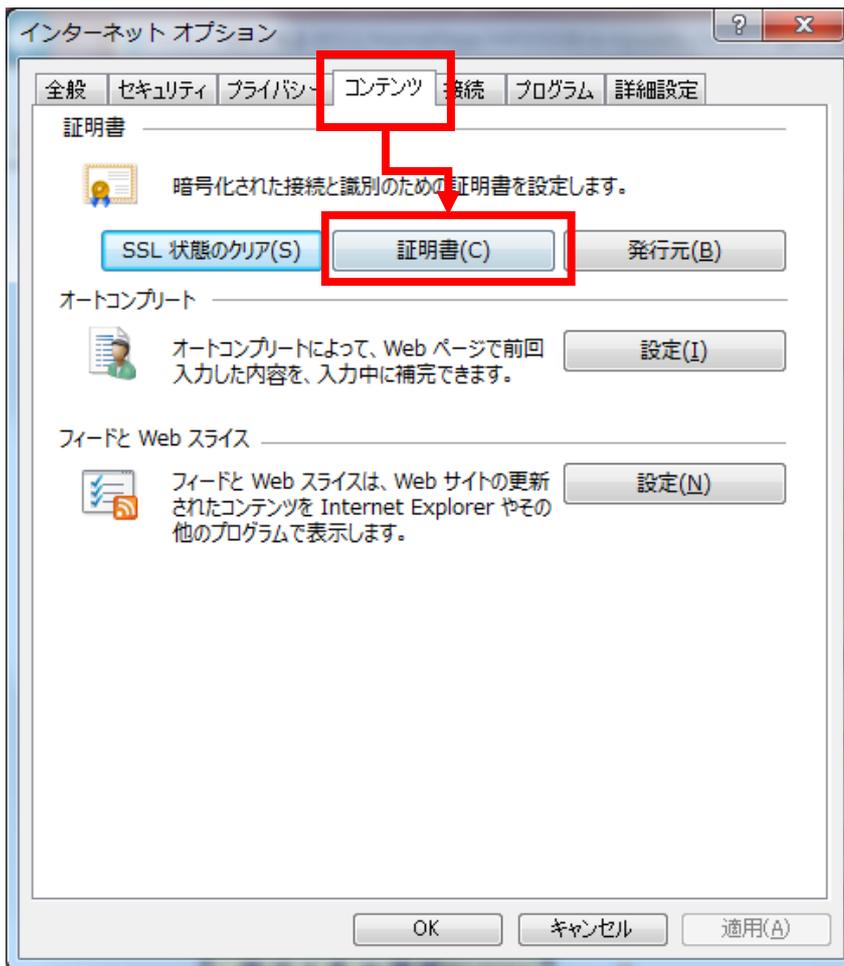
電子入札へログイン後、下記手順でインストールされていることを確認してくだ
さい。インストールされていることが確認された場合は、以降で説明しているイ
ンストール手順は必要ありません。

- (1) 下位CA証明書がインストールされているか確認します。
Internet Explorer を開き、インターネットオプションを開きます。

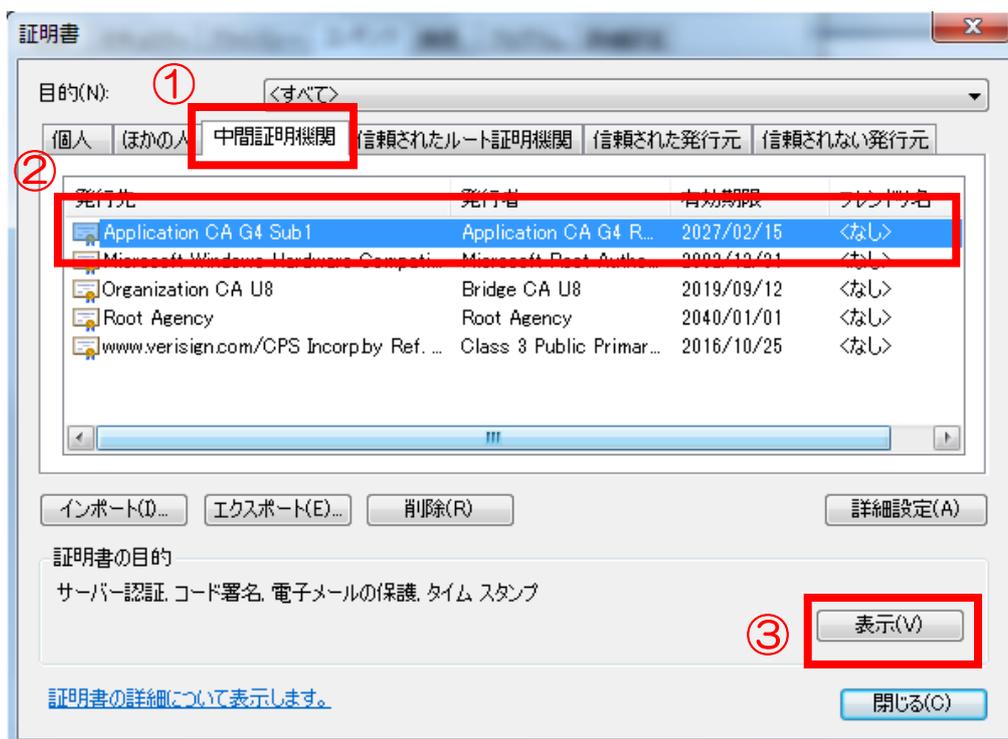
「ツール」→「インターネットオプション」の順で開きます。



- (2) インターネットオプションが開きます。「コンテンツ」タブを選択し【証明書】ボタンを押下します。



- (3) 証明書画面が開きます。
- ① 「中間証明機関」タブを選択します。
 - ② 発行先の欄に表示された「Application CA G4 Sub1」を選択します。
 - ③ 【表示】ボタンを押下します。

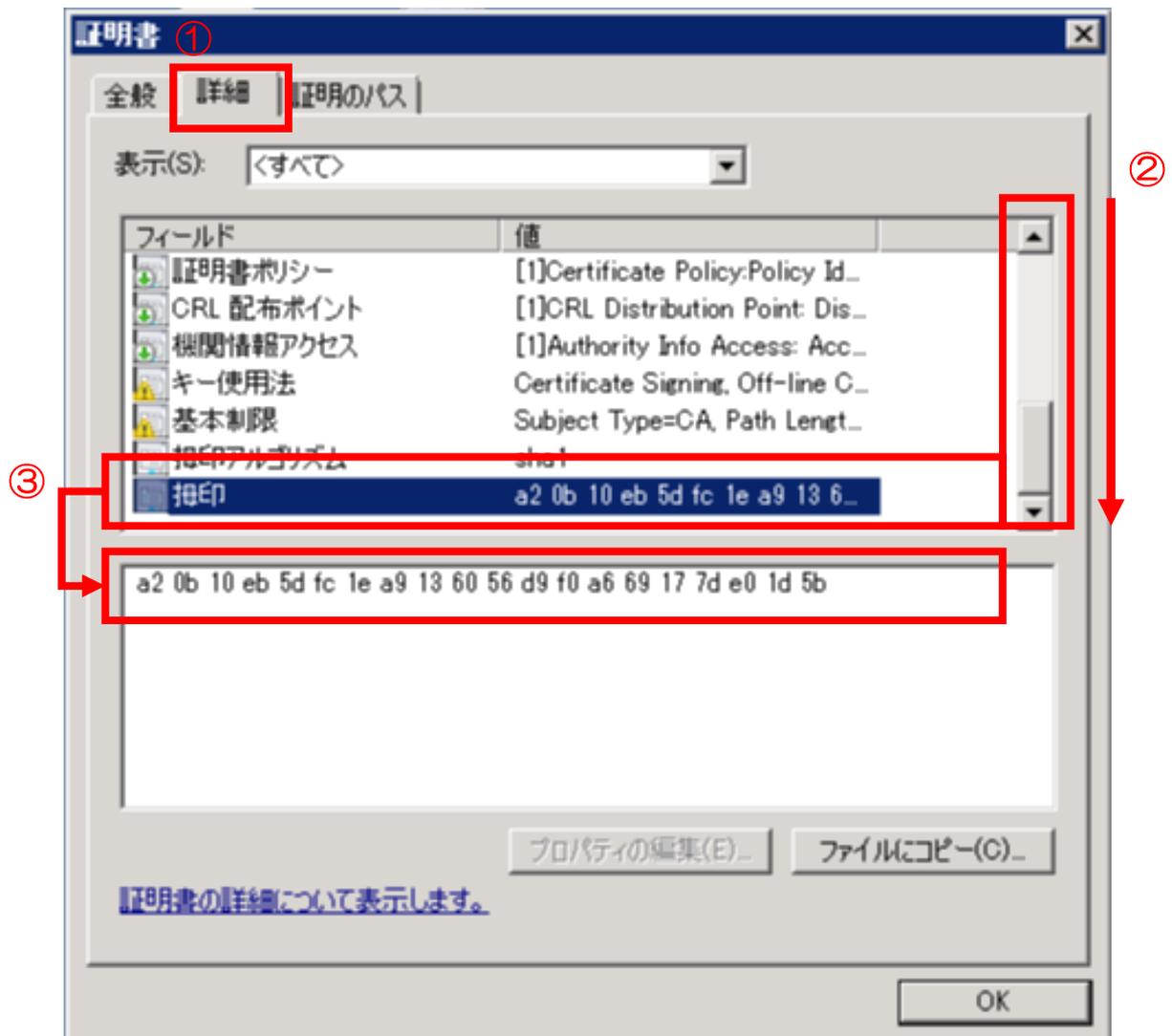


(4) 拇印（フィンガープリント）の確認を行います。

- ① 「詳細」タブを選択します。
- ② スクロールバーを下へおろします。
- ③ 「拇印」を選択しフィンガープリントの確認をします。

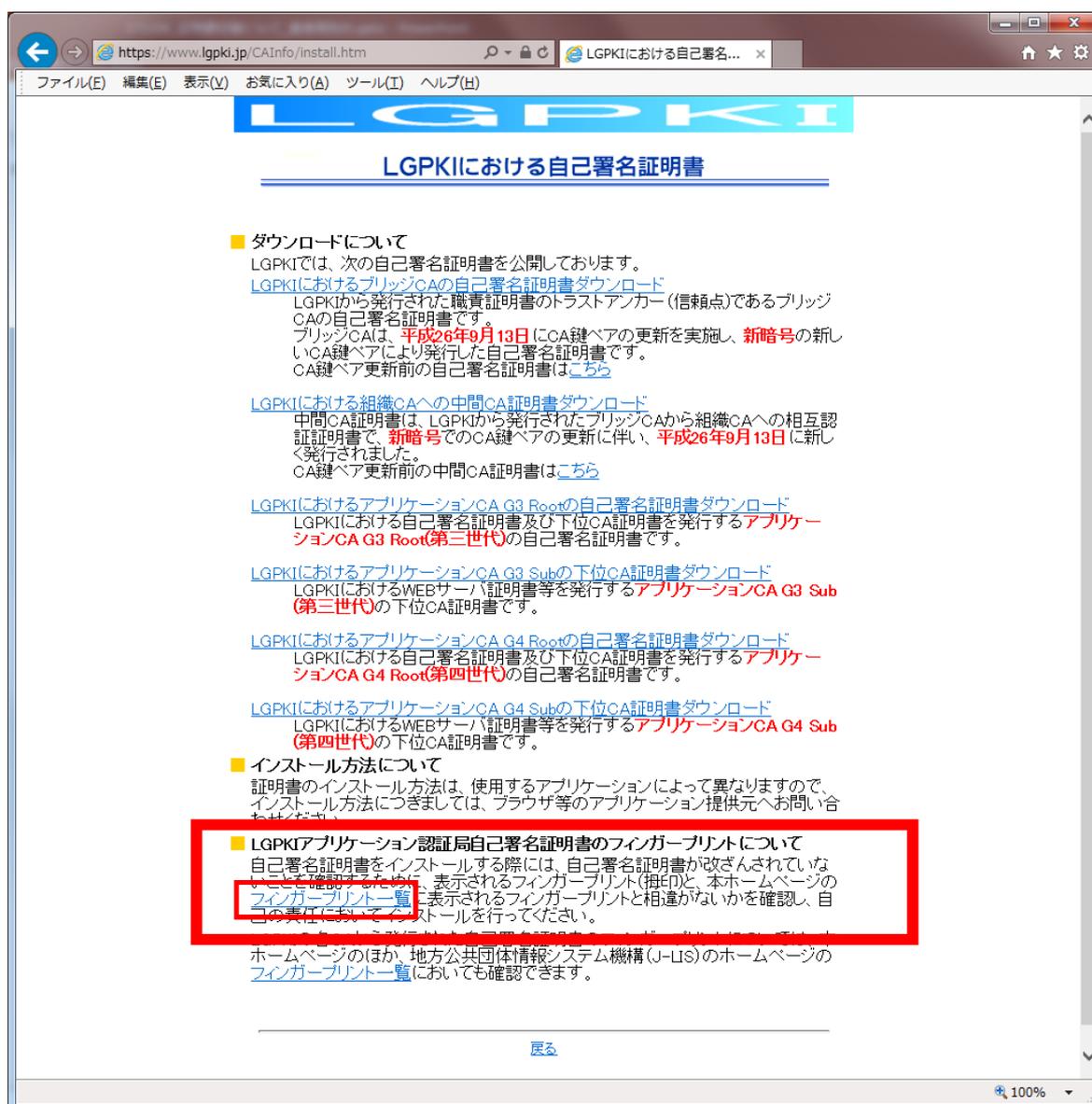
※フィンガープリントの確認は次項をご確認ください※

※フィンガープリントに間違いがなければインストールは不要です※



フィンガープリントの確認（印刷またはメモ帳等に控えておきます）

- (1) ” 1. パソコンにインストールする自己署名証明書のダウンロード” で証明書ファイルをダウンロードしたサイトです。（P 1）
このページの
「■LGPKIアプリケーション認証局自己署名証明書のフィンガープリントについて」のフィンガープリント一覧 をクリックします。



The screenshot shows a web browser window with the URL <https://www.lgpkj.jp/CAInfo/install.htm>. The page title is "LGPKIにおける自己署名証明書". The main content is a list of links for downloading various certificates. The link "フィンガープリント一覧" is highlighted with a red box.

■ ダウンロードについて
LGPKIでは、次の自己署名証明書を公開しております。
[LGPKIにおけるブリッジCAの自己署名証明書ダウンロード](#)
LGPKIから発行された職業証明書のトラストアンカー（信頼点）であるブリッジCAの自己署名証明書です。
ブリッジCAは、平成26年9月13日にCA鍵ペアの更新を実施し、新略号の新しいCA鍵ペアにより発行した自己署名証明書です。
CA鍵ペア更新前の自己署名証明書は[こちら](#)

[LGPKIにおける組織CAへの中間CA証明書ダウンロード](#)
中間CA証明書は、LGPKIから発行されたブリッジCAから組織CAへの相互認証証明書で、新略号でのCA鍵ペアの更新に伴い、平成26年9月13日に新しく発行されました。
CA鍵ペア更新前の中間CA証明書は[こちら](#)

[LGPKIにおけるアプリケーションCA G3 Rootの自己署名証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおける自己署名証明書及び下位CA証明書を発行するアプリケーションCA G3 Root(第三世代)の自己署名証明書です。

[LGPKIにおけるアプリケーションCA G3 Subの下位CA証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおけるWEBサーバ証明書等を発行するアプリケーションCA G3 Sub(第三世代)の下位CA証明書です。

[LGPKIにおけるアプリケーションCA G4 Rootの自己署名証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおける自己署名証明書及び下位CA証明書を発行するアプリケーションCA G4 Root(第四世代)の自己署名証明書です。

[LGPKIにおけるアプリケーションCA G4 Subの下位CA証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおけるWEBサーバ証明書等を発行するアプリケーションCA G4 Sub(第四世代)の下位CA証明書です。

■ インストール方法について
証明書のインストール方法は、使用するアプリケーションによって異なりますので、インストール方法につきましては、ブラウザ等のアプリケーション提供元へお問い合わせください。

■ LGPKIアプリケーション認証局自己署名証明書のフィンガープリントについて
自己署名証明書をインストールする際には、自己署名証明書が改ざんされていないことを確認するために、表示されるフィンガープリント(指印)と、本ホームページの[フィンガープリント一覧](#)に表示されるフィンガープリントと相違がないかを確認し、自己署名証明書にインストールを行ってください。

ホームページのほか、地方公共団体情報システム機構(J-LIS)のホームページの[フィンガープリント一覧](#)においても確認できます。

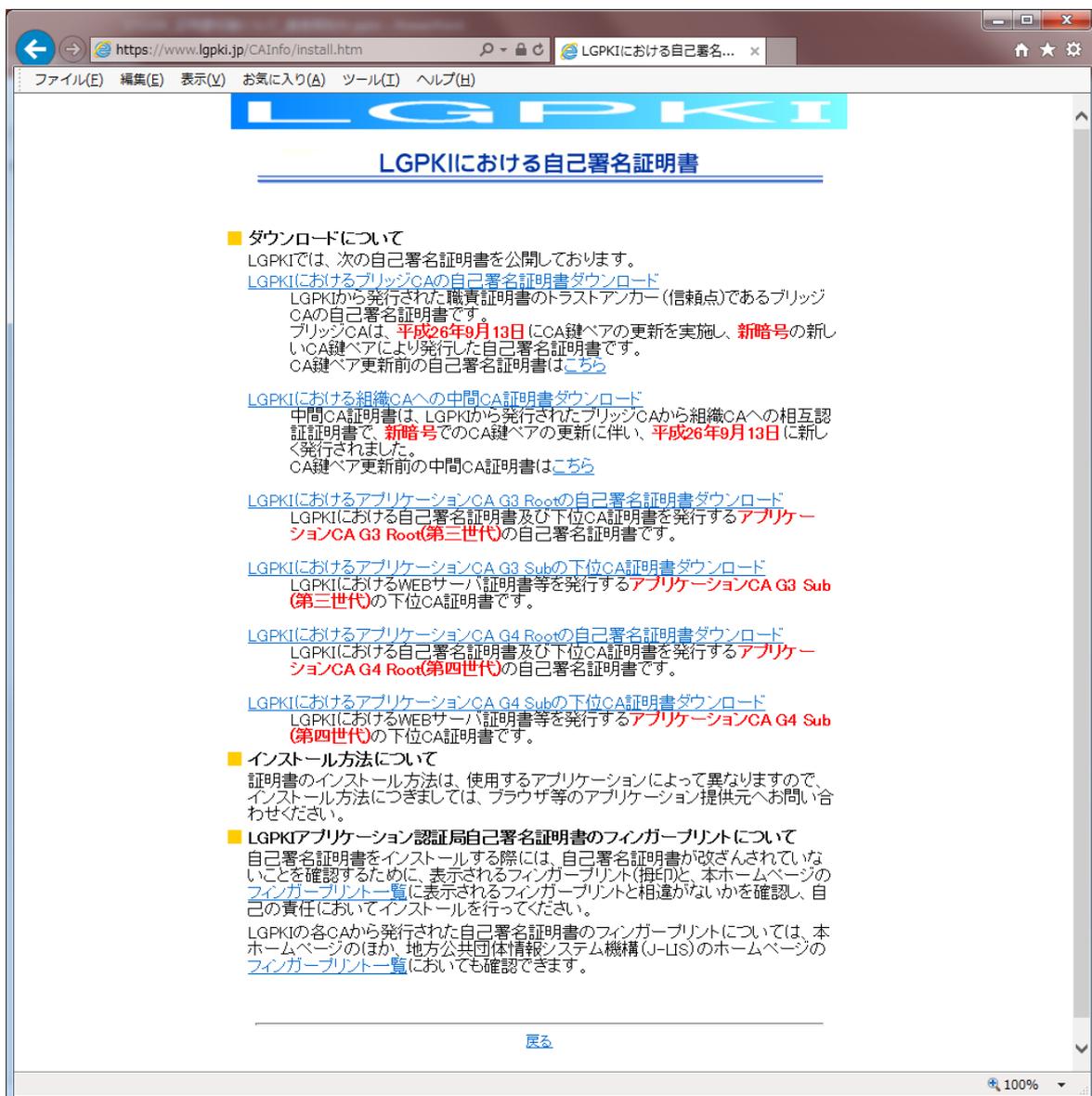
[戻る](#)

※ 1項で説明したアプリケーションCA G4 の自己署名証明書のインストールをされている場合、下位CA証明書のインストールは原則不要です。

1. パソコンにインストールする下位CA証明書のダウンロード

【ダウンロードサイト（外部リンク）】
<https://www.lgpki.jp/CAInfo/install.htm>

（1）下位CA証明書をダウンロードする場合は、自己署名証明書同様ダウンロードサイトにアクセスします。（アクセス先の画面です。）



(2) 対象の証明書をダウンロードします。

- ① 「LGPKIにおけるアプリケーションCA G4 Sub1の下位CA証明書ダウンロード」が表示されていることを確認します。

LGPKIにおける自己署名証明書

■ ダウンロードについて
LGPKIでは、次の自己署名証明書を公開しております。
[LGPKIにおけるブリッジCAの自己署名証明書ダウンロード](#)
LGPKIから発行された職責証明書のトラストアンカー（信頼点）であるブリッジCAの自己署名証明書です。
ブリッジCAは、平成26年9月13日にCA鍵ペアの更新を実施し、新暗号の新しいCA鍵ペアにより発行した自己署名証明書です。
CA鍵ペア更新前の自己署名証明書は[こちら](#)

[LGPKIにおける組織CAへの中間CA証明書ダウンロード](#)
中間CA証明書は、LGPKIから発行されたブリッジCAから組織CAへの相互認証証明書で、新暗号でのCA鍵ペアの更新に伴い、平成26年9月13日に新しく発行されました。
CA鍵ペア更新前の中間CA証明書は[こちら](#)

[LGPKIにおけるアプリケーションCA G3 Rootの自己署名証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおける自己署名証明書及び下位CA証明書を発行するアプリケーションCA G3 Root(第三世代)の自己署名証明書です。

[LGPKIにおけるアプリケーションCA G3 Subの下位CA証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおけるWEBサーバ証明書等を発行するアプリケーションCA G3 Sub(第三世代)の下位CA証明書です。

[LGPKIにおけるアプリケーションCA G4 Rootの自己署名証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおける自己署名証明書及び下位CA証明書を発行するアプリケーションCA G4 Root(第四世代)の自己署名証明書です。

① [LGPKIにおけるアプリケーションCA G4 Subの下位CA証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおけるWEBサーバ証明書等を発行するアプリケーションCA G4 Sub(第四世代)の下位CA証明書です。

インストール方法について
証明書のインストール方法は、使用するアプリケーションによって異なりますので、インストール方法につきましては、ブラウザ等のアプリケーション提供元へお問い合わせください。

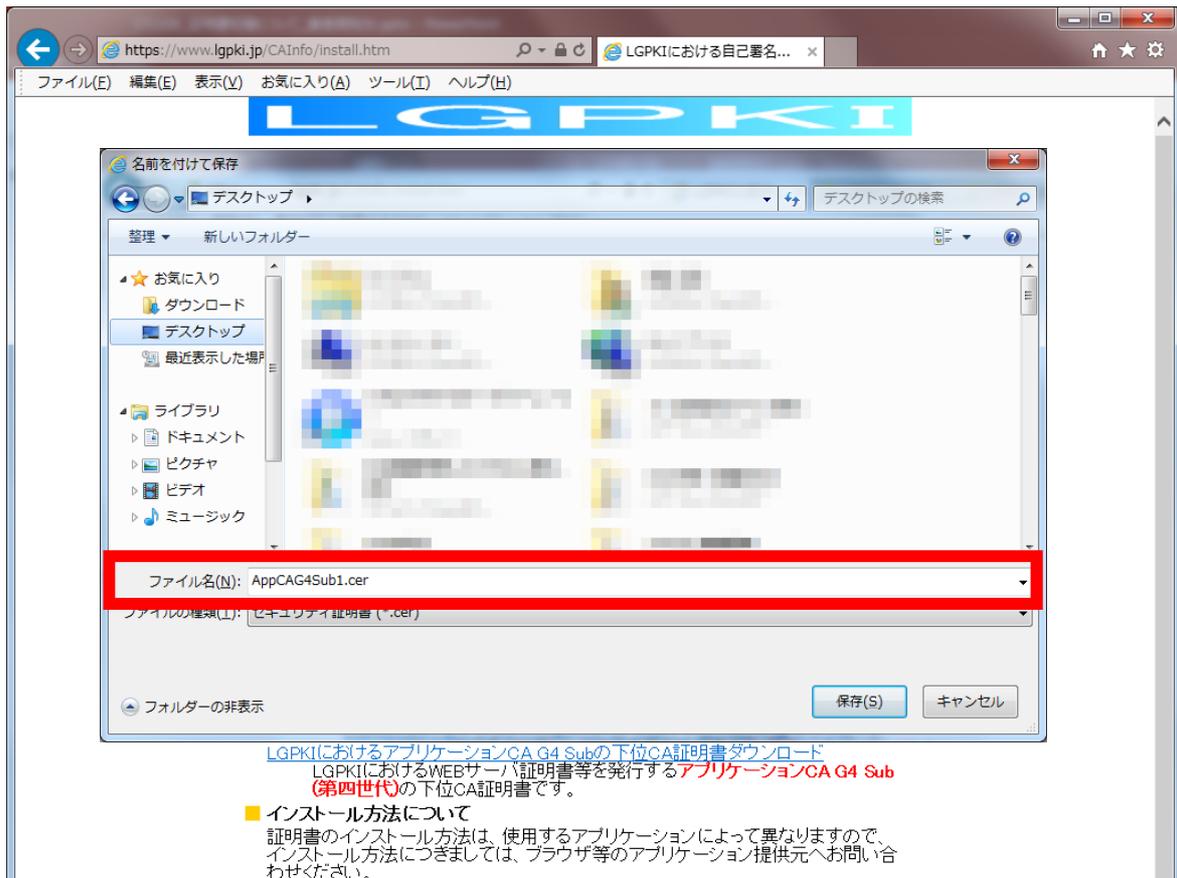
- ② 対象の証明書のリンク上で右クリックしメニューを表示する。
- ③ 「対象をファイルに保存」を選択する。

② 右クリック

③ メニューが表示され「対象をファイルに保存」を選択

対象をファイルに保存(A)...

「AppCAG4Sub1.cer」ファイルを任意の場所へ保存します。



これで、ダウンロードは完了です。
インストール手順へお進みください。

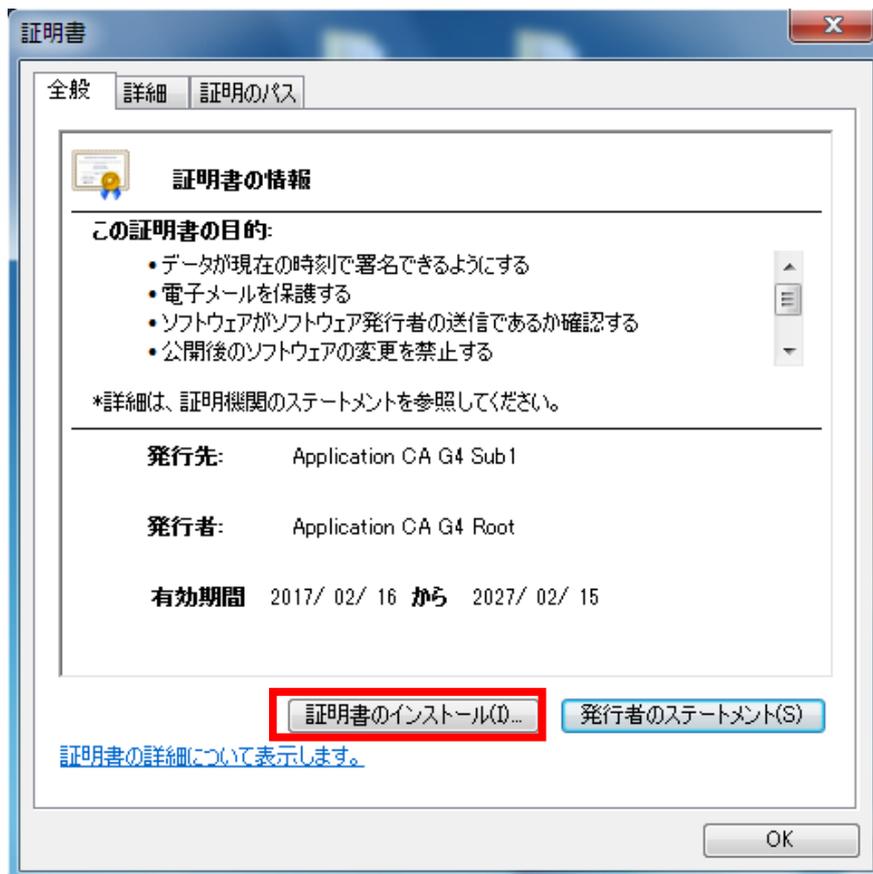
2. 下位CA証明書のインストール

(1) ダウンロードしたファイルをダブルクリックします。

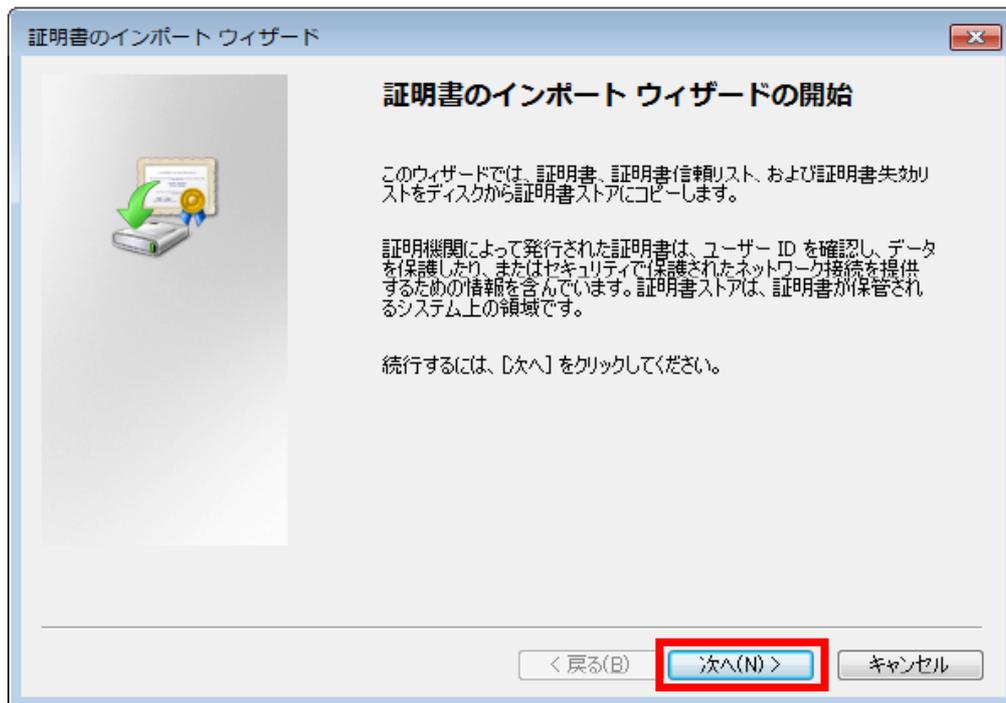


左図は「AppCAG4Sub1.cer」となっていますがパソコン設定により「.cer」が表示されない場合があります。

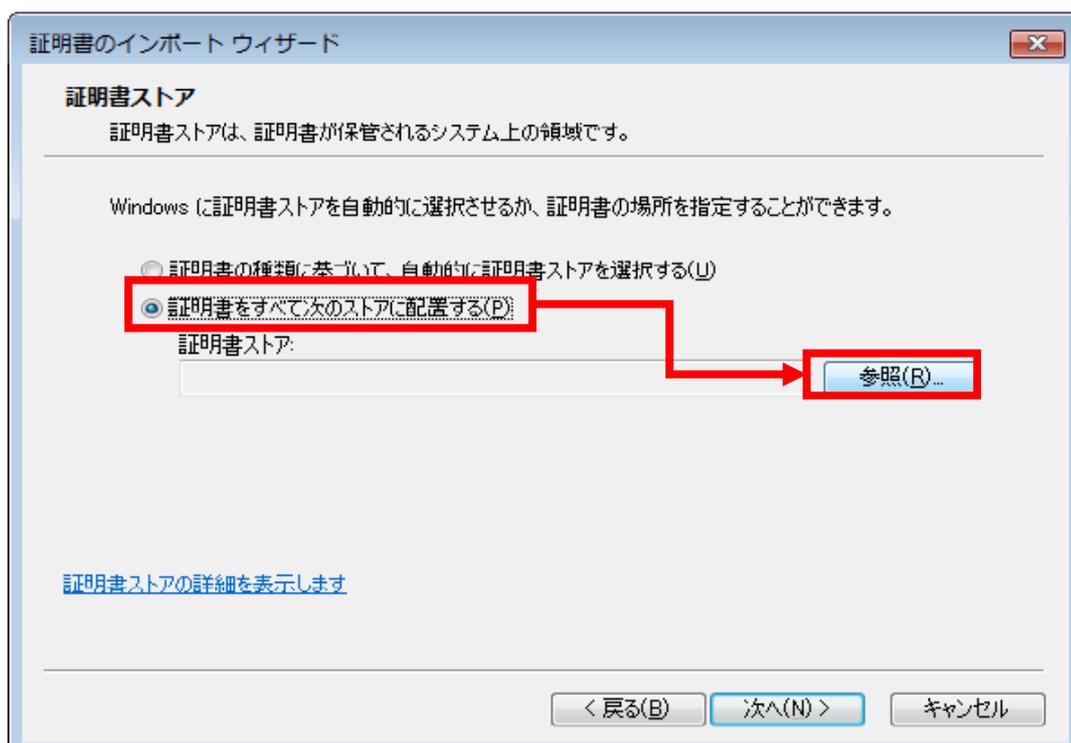
(2) 証明書が開きます。下部にある【証明書のインストール】ボタンを押下します。



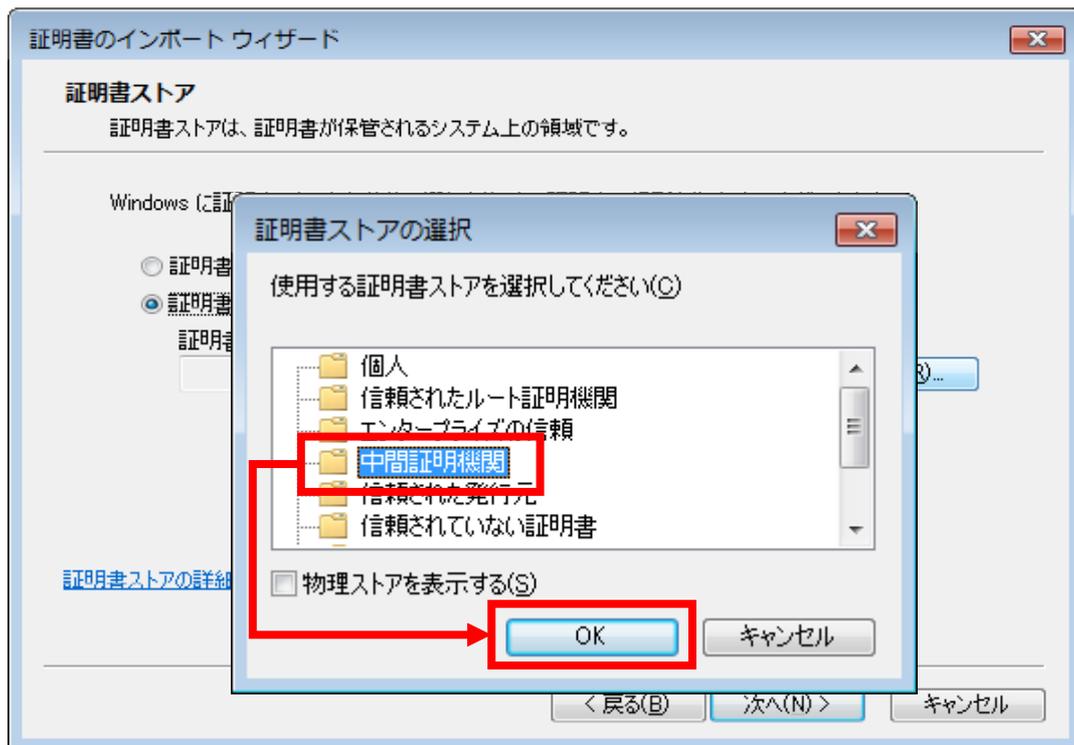
- (3) 証明書のインポートウィザードが表示されます。
【次へ】ボタンを押下します。



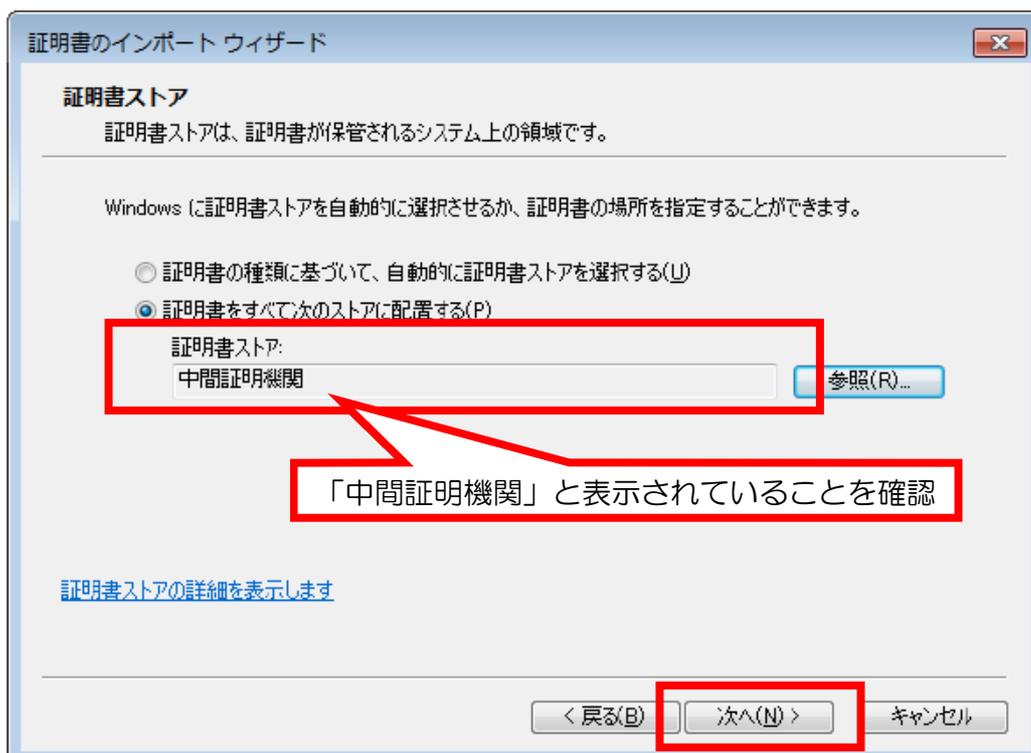
- (4) 「証明書をすべて次のストアに配置する」を選択し【参照】ボタンを押下します。



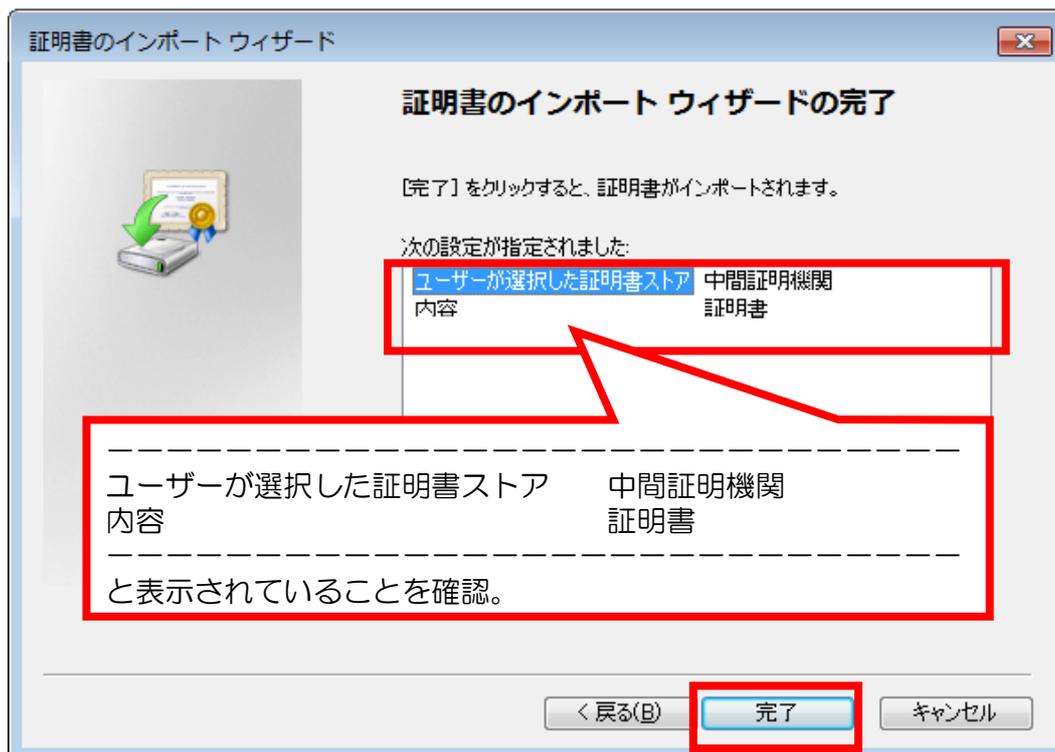
- (5) 証明書ストアの選択画面が開きます。
「中間証明機関」を選択し、【OK】ボタンを押下します。



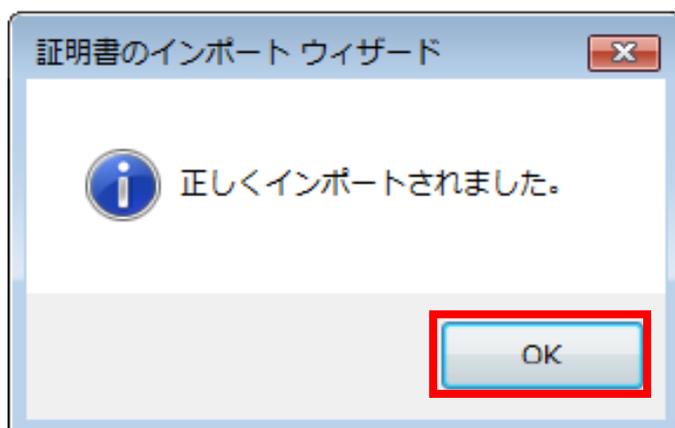
- (6) 証明書ストア欄に「中間証明機関」と表示されていることを確認し【次へ】ボタンを押下します。



- (7) 完了画面が表示されます。表示されている内容を確認し【完了】ボタンを押下します。



- (8) 【OK】ボタンを押下します。
インストールは完了です。



※ ” 1. パソコンにインストールする下位CA証明書のダウンロード”
でインストールした証明書ファイルは削除して問題ありません。

